

私保連しまね

No.58

Contents

- 任期を終えて…………… 2、3
- こんな活動やってます… 4、5
- キャリア先生の紹介…… 6、7

- 令和6年度各専門部活動報告…………… 8、9、10

子どもの育ちを支える
～保育リボン～



“楽しい秋を満喫”



秋になると笛や太鼓の音が町の空へ響き渡り楽しみにしていた一番まつりが始まります。獅子の胴から覗く童子は緊張と笑顔の面持ちでつられて周りの大人も笑顔であふれかえり楽しい秋を満喫しています。

おぐに保育園 園長 山崎 央輝



終えて...

島根県私立保育園連盟 会長

荒茅保育園

川上 雅文

様々な保育活動が制限されていたコロナ禍から解放され、園の諸行事も復活し通常の保育活動が展開されてきたこの2年間でした。県私保連の活動も総会並びにキャリアアップ他の研修会や様々な活動を役員の皆様のおかげで、充実できたことは感謝に堪えません。研修会等に参加された先生方の笑顔の表情を見ることができ、会長としてほっとしました。

また、予対部の皆さんと県や国へ出かけ、陳情等の「予算対策運動」を精一杯務めました。ただ、「少子化問題」や「保育の質の充実」については、喫緊の課題、問題であることに違いありません。今後も私保連で要望あるいは自己研鑽に努めていかなければならないと思います。2年間ありがとうございました。

島根県私立保育園連盟 副会長

おぐに保育園

園長 山崎 央輝

2期4年副会長を仰せつかり今期は調査部顧問として努めて参りました。調査内容や集計方法などその時々時代の背景を色濃く反映した内容となっており、アンケート回答率もさることながら調査部長を中心にとってもよくまとめられていて感心しました。関心事についての素晴らしい洞察力によるものではないかと思いました。一転保育に目を移し、前文と趣は違いますがこの時代にあつてより良い保育とは何かを考えさせられるいい機会にもなりました。横長の島根県で地域性はありますが、そこで生活する人々には希望が存在し安定を欲しながら日々を生き抜いています。保育施設の役割は保護者の子育て支援を主とし、温もりを感じる保育が提供できるよう施設の先頭に立ち常に笑顔を絶やさず何とか運営維持をしているところ です。又、私保連におきましても皆様のご協力のもと事業運営に邁進できましたこととても嬉しく思います。ありがとうございました。



任期を

島根県私立保育園連盟 副会長

認定こども園 あゆみ保育園

海原 泉

幼児期までの子どもの育ちに係る基本的なビジョンが示され、改めて子どもの育ちや保護者支援を行う大切な場所であることを自覚しています。全国的に少子化が進み、ここ数年でめまぐるしく保育を取り巻く環境が変化し、今まで以上に保育施設の担う役割の多さも感じずにはられません。

ですが、どんな時代でも子ども達の笑顔に元気をもらい、励まされる保育の仕事だからこそ生きがいを感じ楽しいものと思えるのかもしれない。今期も広報誌を通じて、子ども達の笑顔や先生方の思いをお伝えすることができました。たくさんの方のご協力に感謝いたします。

島根県私立保育園連盟 副会長

認定こども園 ひろせ保育園

園長 舟谷 法子

新年度から「アフターコロナ」となり、新しい時代に対応していく保育が求められるようになってきたと感じます。

現在、園の運営や保育者にとって直面する課題が多くあります。

不適切保育、少子化による園児の減少、また「質の高い保育」にむけて、それぞれが学び実践していくことが求められています。

今後も継続して多くの課題に取り組めるような活動をしていくことが大切だと思います。

先生方のご協力のおかげで、事業運営ができましたこと厚くお礼申し上げます。



こんな活動やっています



**楽しみながら
～実体験を遊びへ～**



隠岐共生学園第一保育所 主任保育士 金井 春美・岳野奈津子

隠岐の島にある隠岐共生学園第一保育所は、未だ地域との結びつきが残っており、地区の伝統行事やイベント等に参加させてもらう機会が多くあります。そのため、神社の祭り（御霊会風流）の後には、「馬入れ神事」のような迫力さながらに、手作りの馬を走らせてみたり、島中が盛り上がる“隠岐の島ウルトラマラソン”では、全国から来たランナーを応援する前夜祭に参加したことを通して、地元バンドを真似て、ギターを作って踊ったりするなど、経験したことや見たことを遊びに取り入れる様子が見られています。

一方、園内では、今年からアメリカ出身の職員による“英語タイム”を設けており、挨拶を知ったり簡単なゲーム遊びをしたりして、楽しみながら英語に親しんでいます。日頃からネイティブな発音に触れることで、流暢な発音が身についていることを子どもたちの姿から実感しています。

離島では、経験できることが少ないと思われがちですが、その中でも、地域に残る環境や人材を活かしながら、今しかできないことや隠岐の島ならではの経験を通して、可能性を広げていけるように努めています。子どもたちもいつかは隠岐の島を離れることがあると思いますが、そんな中でも、“可能性は無限大”という気持ちで、大人になってもそれぞれの環境で人との繋がりを大切にしながら、豊かなコミュニケーション力で関わってほしいと願っています。そして、人情あふれる隠岐の島が“大好き”という気持ちを持ち続けてほしいと思っています。

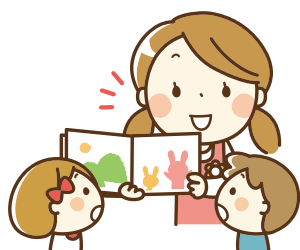


私の園では地域交流で、近くの高校生の 保育実習を受け入れています

仁摩保育園 岡田 妙

本園では、毎年近くの高校2年生の家庭科の授業での保育実習、専門課程での保育実習（年間3回）を受け入れています。子どもたちは高校生とのふれあいを通して、人とのかかわり方や、距離感などを学んだり、あそびを教えてもらったりしています。

専門課程の高校生は、行事の見学、一日保育士体験、出し物（紙芝居、手あそび）を披露、考えた手作りおもちゃを実際に子どもたちと作ってあそぶなどの実習を行っています。子どもたちも、お兄さん、お姉さんが来てくれるのを楽しみにしています。実習で顔見知りになった高校生が園の前を登下校しているのを見つけると、お互い手を振ったり声を掛けたりするほど仲良くなり、地域交流または異世代間交流の大切さを実感しています。子どもたちにとって良い刺激になり、高校生にも少しでも保育士という仕事に興味関心を持ってもらえるよう交流を続けていけたらと思っています。



キャリア先生の紹介

第1ブロック

松江市/ふたば第一こども園

松浦 未佳 先生

ふたば第一こども園のキャリア先生をご紹介します。保育歴9年、明るく元気な、頑張り屋の松浦未佳先生です。今年度は2歳児クラスの担任をしています。成長過程の中で自己を存分に発揮する園児に毎日一生懸命向き合っています。手遊びのバリエーションが豊かで、松浦先生が歌い出すと園児が期待に溢れた眼差しで先生を見つめて一緒に歌います。こうした手遊びの時間が園児の毎日の楽しみとなり、覚えた手遊びを繰り返す園児の姿を先生が微笑ましく見ています。先生自身が真っすぐな気持ちで園児と向き合い、一人一人のありのままの姿を受け止めて関わる愛情が園児へと伝わり、先生への信頼感や大好きな気持ちに繋がっていると感じています。

また、園内の様子によく気づき指示も的確であるため、職員からの信頼も厚いです。保育の相談も親身になって聞いてくれて、後輩にとってお姉さんのような存在です。職員から頼られる松浦先生が傍にいてくれることで安心して色々なことを任せられます。思いやりの気持ちをもってリーダーシップをとる姿に、今後も期待を寄せています。

(主幹保育教諭 内田 圭、指導保育教諭 室谷 由佳)

園児の笑顔や元気いっぱいの姿に私自身もパワーをもらっています。これからも園児の成長を近くで見守りながら頑張っていきたいと思っています。



第2ブロック

出雲市/ハマナス保育園

矢田安喜子 先生

ハマナス保育園は今年度で33年目になる大ベテラン保育士の矢田安喜子をご紹介します。

矢田先生はエネルギッシュで、表現力が豊か。職員の劇には必ずと言うほど出演依頼があり、どんな役でもこなすハマナスの‘看板女優’です。また、子どもたちの想像力を引き出しながら、廃材や素材を生かしていっしょに制作をするのも得意です。

子どもたちに元気をもらって毎日楽しく遊んでいます。今後も‘おもしろ先生’として大人も子どもも笑顔いっぱいにしていこうと思っています。



季節ごとに畑で野菜作りをしたり、もみ殻で焼き芋、杵と臼で餅つきなど自分自身の生活体験を生かしながら、そのやり方を後輩に伝授してくれています。お金を出せば何でも簡単に手に入る世の中になりましたが、昔ながらの行事ややり方を大切に、子どもたちにも経験させたいという自園の方針には欠かせない大切な存在です。ハマナスのことも何でも知っている矢田先生にこれからも元気いっぱいがんばってほしいです。

(主任保育士 柘植恵美子)



第3ブロック

江津市／のぞみ保育園

渡邊 昭子 先生

優しく可愛らしい笑い声でみんなを柔らかく包んでくれる『のぞみ保育園子育てひろば担当』の渡邊 昭子先生を紹介します。

渡邊先生は、裁縫や手芸が得意で、子育てひろばには渡邊先生が作った可愛らしい手作りおもちゃや素敵な作品がたくさんあります。

お母さん方から作り方を教えて欲しいという要望があり「ママの手作りクラブ」という日をつくって、これまでに『ヒンメリ』『レジン』『刺しゅう』『アクリルたわし』などを一緒に製作し、みんなでワイワイ楽しく笑顔いっぱいになっています。

また職員にも伝授してくれ難しいところは、ちゃちゃっと手伝ってくれるので手芸が苦手な職員も見栄えよく出来上がり満足そうにしています。

これからも子育てにかかわる全ての人の味方でいてくれることを願っています。

(園長 坂本 博美)

のぞみひろばに来られるお父さん、お母さん方の若い感覚にたくさんの刺激をもらいながらいつも楽しく仕事をさせていただいています。これからも、自分のカラーも活かしながら、お父さん、お母さんの居場所づくりをして、子育て応援をしていきたいなと思います。



第4ブロック

浜田市／れんげ保育園

吉原真菜穂 先生

皆さんは、子どもたちが「先生大好き！」と目を輝かせて駆け寄り、そんな素敵な保育士に出会ったことがありますか？

れんげ保育園の吉原先生は、まさにそんな先生です。今年で12年目を迎える彼女は、「笑顔」と「明るい大きな声」で園全体を元気にしてくれる存在です。

吉原先生の魅力は、子どもたちだけでなく、誰に対しても話をしっかり聴き、その思いを大切に受け止めることができること。だからこそ、子どもたちからは「アイドル」として慕われ、保護者の皆さんにも安心感を与えています。そんな先生の周りには、子どもたちの笑顔がいつも溢れ、自然と「自分らしさ」を発揮できる環境となっています！

また、吉原先生は、自分の芯をしっかり持ちながらも、相手の意見をきちんと聴くことができ、意見をうまくまとめる力も持っています。そのおかげで、同僚とのチームワークも抜群で、園全体を引っ張ってくれ頼れる存在となっています。

さらに、吉原先生はお母さんとして子育てをしながら、保育士としても全力で子どもたちと向き合っています。そんな姿は、職員や保護者にとって大きな励みであり、見習いたいお手本でもあります。

明るさと優しさ、そして確かな実力を兼ね備えた吉原先生。これからも、れんげ保育園の子どもたちとともに楽しい日々を作ってくれることでしょう。そんな吉原先生を、私たちは「キャリア先生」として自信を持って推薦いたします！

(園長 古川 弘道)

子どもたちの持っている優しさやパワーを大切にしながら一緒にわくわく出来る毎日がとっても楽しいです!!



令和6年度 各専門部活動報告

予算対策部

部長 板木 厚典

●全国私立保育連盟 予算対策会議

令和6年 6月13日(木) (公社)全私保連 第1回 予算対策会議

会場：参議院議員会館 講堂

併せて、島根県選出議員事務所訪問

令和6年12月 3日(火) (公社)全私保連 第2回 予算対策会議

会場：全国都市会館 第2会議室

併せて、島根県選出議員事務所訪問

●島根県保育三団体(令和6年度幹事団体 島根県保育協議会)

令和6年 4月13日(土) 保育制度検討会

令和6年 5月29日(水) 県との意見交換会

会場：島根県職員会館

令和6年 7月 2日(火) 第1回 代表者会議

会場：いきいきプラザ島根(ハイブリッド)

議案：令和6年度 島根県保育三団体要望

項目(案)取りまとめ

令和6年 8月20日(火) 県との意見交換会

会場：いきいきプラザ島根 201会議室

議案：令和6年度 島根県保育三団体要望

項目(案)について

令和6年 9月24日(火) 環境厚生議員連盟総会 要望説明

同日

環境厚生部会 要望説明

●陳情要望活動

令和6年10月22日(火) 県知事、県議会議長、健康福祉部長へ

陳情要望活動

会場：島根県庁

●令和6年度 キャンパ金並びに署名活動

請願署名総数 13,201名

キャンパ金総額 723,108円(12月1日現在)



全国私立保育連盟へ署名およびキャンパ金455,000円を送付・送金をおこないました。キャンパ金残額については予算対策部活動費へ充当させていただきます。

●今期をおえて

急激に進む人口減少と少子化は全国各地で大きな問題となっています。今期漸く、国はそのことに目をむけ、わずかな動きを見せているように思いますが、その対応はスピード感の乏しいものとは言えません。

島根県内では存続が困難となる保育施設が出る中、少しでも早く、そして効果的な対応ができるように、粘り強く国や県へ主張することが今後も大切な予算活動であると痛感しています。

こども家庭庁の発足、こども真ん中社会への実現など、その政策が国の将来を担う子ども達のために、正しい方向性をもって進められることを願い、今期も多くの活動をさせていただきました。要望項目への意見、キャンパ金および署名活動など、たくさんの皆様のご協力に感謝申し上げます。



調査部

部長 石川 佳照

- 8月22日(木) 全国調査部長会議
～23日(金) 記念講演「保育実践の質の向上を図る園内研修のあり方」
全私保連調査部報告
「子どもと保育者における生活満足度に関する調査」報告
地方組織から調査報告

●調査部報告

『各園(所)における有料職業紹介事業者による職員採用の現況調査』

対象：島根県私立保育連加盟施設

期間：令和6年6月1日～令和6年7月5日

※調査内容については、島根私保連のホームページに掲載(回答率 96.3%)

9割を超える加盟園から回答をしていただき、関心の高いテーマであったかと推察されます。急激な人口減少が進む島根県においては、職種を問わず人材不足となっております。この業界は子どもを預かる重い責任に見合わない低賃金などが要因ともいわれており、過半数の加盟園が職員採用は困難という現状です。一方で加盟園の2割は職員採用が困難でないと回答しており、2極化の傾向が伺えます。養成校のない浜田・益田圏域での職員採用の困難度がより顕著です。そのような中、加盟園の過半数が有料職業紹介者を活用(活用を検討を含む)しております。活用した8割の加盟園は、従来の採用方法では人が集まらないから有料職業紹介者を活用しており、紹介手数料が高額であったり有料職業紹介者はあくまでも最終手段としてとらえている実態が判明しました。島根県保育人材確保支援事業につきましては、実施自治体においては有効に活用が進んでいることが伺えます。今回の調査結果を踏まえ、島根県内の有料職業紹介事業者による職員採用の現況の情報を共有し、今後の島根県への要望事項に役立てていきたいと思っております。

青年部

部長 森山 尚美

今年度の青年部の研修として、8月9日(金)にウメハナチャイルドケアコミュニケーションズ 代表 松原美里先生を講師にお招きし『管理職向け人材育成コミュニケーション』についての研修を行いました。当日は、青年部研修ならではのワールドカフェスタイルの対話と講義を織り交ぜた研修を開催しました。若手管理職の先生方のみならず、ベテラン管理職、管理職に準ずる先生方もたくさんご参加いただきました。管理職ならではの悩みは尽きないもの。コミュニケーションといっても答えはひとつではなく、園の垣根を超えた先生方と言葉を交わしながら自分の課題や、それに対する解決の糸口を見いだせるような研修となりました。実際に松原先生のテキストを用いて、具体的な対応策等について、語り合う先生方の目はいきいきとしており、悩みはあるものの同じ境遇で頑張っている仲間がいることに勇気づけられ、今後に向けてのやる気の源になっている様子も見られました。今後も青年部の研修では、楽しく仲間と繋がりを築くことができ、次の時代を担う若手職員の育成の場として、活動を展開していきたいと思っております。末筆になりましたが、日々の業務多忙の中、青年部の研修へのご参加にご協力をいただきありがとうございました。

研修部

部長 吉村 里恵

【これからの保育情勢と全私保連の取り組みについて】

日時：令和6年5月24日（総会時に開催）

講師：全国私立保育連盟 常務理事 塚本 秀一 氏

【保育士等キャリアアップ研修（保護者支援・子育て支援）】

日時：令和6年7月22日・23日・24日

講師：島根大学大学院 特任教授 原 広治 氏 参加者：24名

【保育士等キャリアアップ研修（障がい児保育）】

日時：令和6年8月29・30・31日

講師：島根大学大学院 特任教授 原 広治 氏 参加者：29名

【スチコン勉強会・衛生研修会】

日時：令和6年10月17日 講師：ホシザキ中国 参加者：21名

【保育施設における危機管理研修 ～不適切保育への対応～】

日時：令和6年11月12日

講師：上八丁堀法律事務所 弁護士 久保 豊年 氏 三保 友佳 氏 参加者：48名

【社会福祉法人会計の実務研修】

日時：令和7年1月6日 講師：㈱幼保経営サービス 柿崎 昌 氏 参加者：未定

今年度は、調理担当者対象でスチコンを使った調理実習や衛生研修を行いました。参加者は調理の様子を見ながらメモをとったり、衛生研修では日ごろを振り返り、改めてその大切さを学んだ1日研修になりました。

次年度も、島根県私立保育連盟の会員のみなさまのお役に立てるような研修を考えていきたいと思っています。ありがとうございました。

広報部

部長 重田 総代

令和6年度10月に広報誌57号、2月に58号を発刊いたしました。

57号では『エルダー制度』の取り組みをされている保育施設に原稿のご協力をいただきました。新人職員だけでなく先輩職員にとっても成長が見られ、更に職員同士のコミュニケーション能力向上にも効果を感じておられるという内容でした。

58号では『こんな活動やってます』の内容を地域交流に着目して原稿のご協力をお願い致しました。

原稿を頂くたびに改めて地域性や各園の取り組みの様子など知る機会にもなりました。

今年度も57号、58号の発刊につきまして、沢山の皆様にご協力をいただいたことを心より感謝申し上げます。

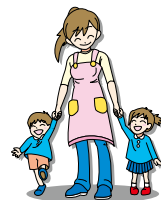
編集後記

広報を担当して2年が経ちました。初めての経験に戸惑うことも多く、色々とお迷惑をおかけする事が多かったですが、無事、55号～58号をお届けすることができました。お忙しい中、ご協力を頂いたたくさんの方々に心より感謝いたします。

世の中はインフルエンザが猛威をふるっておりますが、今年は巳年。健康と幸せが巻き付く一年になりますように…。
のぞみ保育園 坂本 博美



福利厚生の充実による優秀な人材確保と
職員の皆さまに安心して働いていただくために



職員のための 病気とケガのトータルプラン

(業務災害総合保険)

特長1 業務中、通勤途上のケガを職員の人数に関係なく補償します。

特長2 園の職員全員を無記名で補償します。

●パート、アルバイト、派遣職員も補償できます。

特長3 職員の増員・入れ替りも自動的に補償します。

●年間総収入による保険料で、人数の報告・精算などは不要です。

特長4 病気による入院の補償や、がんによる通院の治療費補償も追加できます。

●病気を補償する特約については、事業主、常勤※の法人役員(理事・監事)、職員、常勤※のパート・アルバイトの方が対象となります。

※常勤とは、病気を被った時の直前6か月間における、週あたりの平均労働日数が3日以上、かつ週あたりの平均労働時間が15時間以上に該当する場合があります。

特長5 労災事故の賠償金や訴訟時の弁護士費用を最大5億円まで補償できます。

●損害賠償金額の決定や争訟・弁護士費用などの支出にあたっては、事前に弊社の承認が必要です。

*「職務災害トータルプラン」は、「職員のための病気とケガのトータルプラン」に2022年9月1日より名称を変更しました。



キッズガード

約50%割引※『園児総合保障制度』(こども総合保険)

新発売! 小学生のための
キッズガード

約49%割引※『児童総合保障制度』(こども総合保険)

お申込みは
3月末まで

特長1 団体割引適用

園が窓口の団体加入制度だから、団体割引・損害率による割引が適用されています。
※前年2024年度、加入者数5万人以上の割引率

特長2 24時間補償 ケガによる入院・通院は1日目から補償

ケガによる入院・通院など、
お子さまをとりまく様々なリスクに対応した保障制度です。



特長3 ご家族の賠償事故も対象 国内示談交渉サービス付き

個人賠償責任補償はお子さまとご家族が対象です。



特長4 お電話一本でお支払い 簡単支払特急便

ケガによる入院・通院で10万円以下のご請求は、
お電話一本で保険金をお支払いします。
※ご利用にあたっては所定の条件があります。

引受保険会社

AIG損害保険株式会社

〒105-8602 東京都港区虎ノ門4-3-20 <https://www.aig.co.jp/sonpo>
TEL: 03-6848-8480 午前9時~午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

※この広告は保険商品の特長をご案内したものです。詳細につきましては、パンフレット等をご覧いただくか、弊社までお問い合わせください。

〔全私保連推奨〕各種団体保険制度



有限会社ゼンポ

公益社団法人
全国私立保育連盟

東京海上日動

ほいくのほけん・こどもえんのほけん

保育施設向け 4月1日～1年間(中途加入可能)

Web
加入
可能

「園賠償責任保険」「園児団体傷害保険(学校契約団体傷害保険)」
「職員団体傷害保険(総合生活保険)」など、保育施設における最大
リスクを補償する1番の主力保険制度です。

やくいんのほけん

社会福祉法人向け 8月1日～1年間(中途加入可能)

Web
加入
可能

社会福祉法人の役員の業務遂行に関する賠償リスクやマスコミ対応費
用等のレピュテーションリスクに加えて、雇用関連トラブルによる法人
への賠償リスクもオプション付帯可能な保険制度です。

えんじのほけん

在園児向け商品 4月1日～自動更新(中途加入可能)

Web
加入
可能

「園内外問わず24時間お子さまをお守りする傷害保険」「扶養者に万が一
の場合の育児費用補償」など手厚い補償内容に加え、一般的な保険商品
と比較して約65%の割引となっているため非常に割安な保険制度です。

しょうがくせいのほけん

卒園児向け商品 4月1日～自動更新(中途加入可能)

Web
加入
可能

24時間のおケガ等からお守りすることに加え、学校からの貸出タブレットを
含め個人賠償責任保険など卒園後のリスクを補償します。本商品も一般的
な保険商品と比較して約30%の割引となっているため割安な保険制度です。

取
扱
代
理
店

有限会社ゼンポ

TEL: 03-3865-3881
FAX: 03-3865-2806引
受
保
険
会
社

東京海上日動火災保険株式会社

担当課支社: 公務二部 文教公務室 TEL: 03-3515-4134

この案内は施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険・学校契約団体傷害保険特約傷害保険・会社役員賠償責任保険・レピュテーション費用保険(レピュテーション費用特約条項付 費用・利益保険)・雇用関連賠償責任保険の
概要・団体総合生活保険(傷害保険)の概要についてご紹介したものであり、全ての事項を記載しているものではありません。保険の内容は各保険制度のパンフレットをご覧ください。また、ご加入にあたっては、必ず
「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は契約者である公益社団法人全国私立保育連盟にお渡しする保険約款によりますが、ご不明点がありましたら、取扱代理店または保険会社までお問い合わせください。

連絡先



公益社団法人全国私立保育連盟指定/東京海上日動火災保険株式会社代理店

有限会社ゼンポ

TEL 03-3865-3881
FAX 03-3865-2806

〒111-0051 東京都台東区蔵前4-11-10全国保育会館4階

無制限の動画や写真を通して、園と保護者の絆を深める連絡アプリ

全国私立保育連盟推奨(総代理店)



きっずノート

「きっずノート」は長く使い続けていただけるよう

初期費用0円・追加料金一切なし

すべての機能使い放題

月額 5,500円(税込)のみ

無料体験実施中!

お申し込みは
コチラ

ご相談・ご質問はお気軽に

きっずノートサポートセンター

TEL 03-3865-3886



保育リボン

わたしたちは子どもの育ちを支え、
みんなの笑顔があふれる社会を目指します。
(全国私立保育連盟)



私保連しまね No.58

発行日/令和7年(2025)2月
発行者/会長 川上 雅文発行所/島根県私立保育連盟
編集者/重田 総代・坂本 博美